

開設講座名	保育実践講座ⅠA	開設日	2021年8月24日（火）～26日（木）
担当者	坂本 健、村上 清英 柴田 賢一、森 みゆき 安村由希子、栗川直子	会場	尚綱大学 武蔵ヶ丘キャンパス (熊本県菊池郡菊陽町)
受講定員	40人	主な受講対象者	幼稚園教諭
受講料	18,000円	時間数	18時間
講習内容	本講習は、幼児教育に対する理解を深めるためのプログラムであり、次の6科目を開設する。 ①造形あそびにおける材料（素材）・用具について ②幼児期の身体運動の理解と実践 ③世界の保育政策と保育実践 ④音楽を全身で表現する ⑤子どもの言葉について ⑥応用行動分析による子ども理解と支援		

午前	講習テーマ	造形あそびにおける材料（素材）・用具について	坂本 健
	講習の到達目標及びテーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領に示された領域「表現」のねらいを踏まえて、幼児の造形的な表現活動について理解を深める。 ・造形活動の実践を通して、工夫しながら「もの」をつくりだす楽しさや喜びを味わう。 ・廃材を用いた制作を通して、材料（素材）・用具の価値の再発見をする。 	
	講習の概要	1. 講義「造形あそびにおける材料（素材）・用具について」 2. 演習「廃材を用いた帽子づくり」 講義では造形あそびにおける材料（素材）・用具についての基礎的な考察を行う。演習では廃材を利用し、限られた用具を用いて、それぞれが設定したテーマにあわせた帽子づくりを行う。	
	形態	講義と演習	
	テキスト	なし	
	事前準備	不要	
	評価	演習における制作過程及び作品の評価によって修了認定をする。	
	講習受講希望者への事前連絡	造形活動に適した服装で参加すること。	

午後	講習テーマ	幼児期の身体運動の理解と実践	村上 清英
	講習の到達目標及びテーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・改訂された『幼稚園教育要領』等の領域「健康」ねらいを踏まえて、子どもの育ちと健康において重要な遊びとは何かを考え、支援する保育者の役割を身体活動に注目して検討する。 ・子どもの健康問題について理解を深める。 	
	講習の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の保育活動でおこなえるような運動遊びを体験し、子どものやる気を引き出せるような方法をグループで考える。 	
	形態	講義と演習	
	テキスト	指定しない。当日、資料を配布する。	
	事前準備	日常的に行われている運動遊び（数種類）についてまとめておく。	
	評価	修了認定のため記述式の試験（課題）を講習時間内に実施する。	
	講習受講希望者への事前連絡	レクリエーションレベルの身体活動を行うため、体調を整えて動かしやすい服装と体育館シューズを準備してください。	

午前	講習テーマ	世界の保育政策と保育実践	柴田 賢一
	講習の到達目標及びテーマ	・世界各地の保育・幼児教育の政策を理解し、日々の保育で起こる問題等について参考となる知見を得ること。 ・世界各地で行われている保育方法を学び、自らの保育実践に活用できる要素を見出すこと。	
	講習の概要	・OECDによる世界各国の保育政策の調査などを踏まえ、世界の保育・幼児教育政策の動向を概観し、日本の保育における問題点等をクローズアップさせていく。 ・世界各地で行われている、さまざまな保育実践を概観し、その要点について解説していく。	
	形態	講義	
	テキスト	特に指定しない。当日資料を配布する。	
	事前準備	不要	
	評価	修了認定のための論述試験を講習時間内に実施します（資料持込可）。	
	講習受講希望者への事前連絡	幼稚園教育要領、認定こども園教育保育要領を再読しておくことが望ましい。 またアクティブラーニングの観点から、皆さんへの問いかけも行います。積極的にご参加ください。	

午後	講習テーマ	音楽を全身で表現する	森 みゆき
	講習の到達目標及びテーマ	・幼稚園教育要領に示された感性と表現に関する領域「表現」のねらいを踏まえて、幼児の音楽的な表現活動について理解を深める。 ・音楽の動き（リズム、音の高低やニュアンス等）を全身で使って表現する方法を考える。	
	講習の概要	・ピアノやCDに合わせて効果的にできるリズム遊びを体験し、発表会や運動会で取り入れられるリズム遊びの方法をグループで考える。 ・身近な素材を用いてできる様々な音遊びを体験する。	
	形態	講義と実技	
	テキスト	なし	
	事前準備	不要	
	評価	修了認定のための実技試験、及び筆記試験を講習時間内に実施する。 (内容：グループでの身体表現を発表会形式で実施し、発表についての自己分析を行う。)	
	講習受講希望者への事前連絡	動きやすい服装（スカート等ではなく、足をひろげたりできる服装で受講してください。土足禁止の教室ですので、素足が望ましいです。素足になりたくない方は、体育館シューズ等をご準備ください。） 午後は身体を動かす実技（激しい動きも含む）となりますので、その旨を十分に理解と考慮の上、お申し込み下さい。	

午前	講習テーマ	子どもの言葉について	安村 由希子
	講習の到達目標及びテーマ	言葉の働きと、子どもの言葉の力を伸ばすための方法	
	講習の概要	講座①：言葉の働きについて 講座②：幼稚園教育要領の領域「言葉」について 講座③：語り掛けや絵本等、子どもの言葉を伸ばす方法について	
	形態	講義、演習	
	テキスト	なし	
	事前準備	不要	
	評価	修了認定のための筆記試験を講習時間内に実施する。	
	講習受講希望者への事前連絡	特になし	

午後	講習テーマ	応用行動分析による子ども理解と支援	栗川 直子
	講習の到達目標及びテーマ	本講習では応用行動分析の考え方に基づいた子ども理解と支援の方法を学ぶ。子どもとその周囲の行動を客観的に観察・記録し、行動に先立つ状況と行動の結果を分析することによって、適切な支援・配慮の方法を見出すことができる。講習ではまず、学習理論について概説し、応用行動分析の考え方について理解を深める。そして、事例をもとに行動観察のポイントや記録と分析の方法を学んだ上で、子どもの気になる行動に対してどのような配慮や工夫を行えばよいかを検討する。	
	講習の概要	1. 応用行動分析の考え方についての理解を深める 2. 子どもの行動を観察・分析する方法を学ぶ 3. 子どもの気になる行動について、保育者に求められる配慮や工夫について検討する	
	形態	講義と演習	
	テキスト	指定しない（当日、資料を配布する）。	
	事前準備	不要	
	評価	修了認定のための筆記試験を、講習時間内に実施する。	
	講習受講希望者への事前連絡	特になし。	